学校だより

MOIS gazette　2022.11.30　No.7

さいたま市立大宮国際中等教育学校

◆ 4TH ANNUAL MOIS CUP

11月19日（土）に MOIS CUP（ディベート大会）が行われました。今年度の MOIS CUP は、前期課程生（JUNIOR HIGH SCHOOL 部門）と後期課程生（HIGH SCHOOL 部門）に分かれて、それぞれ異なる論題でディベートを行いました。また、今年度も MOIS 生だけでなく、本太中学校から1チーム、大宮東中学校から3チーム、それぞれ英語部門に参加してくれました。

7月に行った説明会から約4か月間、参加するチームは放課後や LDT の時間を活用して資料の準備、ディベートの練習を重ねてきました。当日は論題に対して肯定側、否定側のどちらの立場にもなるため、生徒は入念に準備をして本番に臨んでいました。本番では、チームで協力しながら客観的で信憑性の高いデータを用いて論理的に立論、反駁をし、自チームの主張の優位性を高めていました。また、討論に参加したチームだけでなく、大会の司会進行、記録、審査員の誘導など、スタッフとして尽力してくれた生徒も多くいました。それぞれがそれぞれの場所で自身の力を大いに発揮していたと思います。

After LDT の時間まで多くの生徒と保護者の皆様に参観いただき、今年度の MOIS CUP も大盛況となりました。毎年の恒例行事として定着させ、来年度もさらにレベルアップした MOIS CUP を開催できるように準備をしていきます。ご来校いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

HIGH SCHOOL 部門

論題：「日本政府は定年制を廃止すべきである。是か非か。」

English

Team	MOIS4
4	Mitsuya Hashimoto
4	Yuri Hyomi
4	Ayana Manabe
4	Mayuka Namba
4	Yusei Yamanouchi
4	Aoi Ichino

日本語

Team	MOIS2
4	杉山 莉乃
4	園山 希咲
4	新島 すみれ
4	伊藤 帆乃架

JUNIOR HIGH SCHOOL 部門

論題：「人工知能は私たちの社会にとって脅威である。是か非か。」

English

Team	MOIS8
2	Mei Mamiya
2	Momoko Doi
2	Juri Ohue
2	Rika Fujiwara

日本語

Team	MOIS10
3	長谷川 葵
3	片板 宏汰朗
3	河井 開
3	吉田 泰地

＊名前の横の数字は「学年・年次」です

TOPIC：第 6 回 PTP Cafe shop

１１月５日（土）に PTP Cafe shop が開催されました。今回は「CA 交流会」とし、生徒による各 CA の紹介、CA ごとに分かれての保護者様同士の交流会という2部構成で行いました。生徒による発表では、普段なかなか見ることのできない CA の活動の様子を知ることができたのではないでしょうか。交流会には教職員も参加し、ご家庭での悩みや疑問点等を保護者様と共有することもできました。今後の各活動で生かしていきたいと思います。

ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

What does it mean to be an IB World School?

Community ties and a shared mission

IB コーディネータ：Brad Semans

Of course, being an IB World School means that our school teaches the MYP and DP. Each school uses the Learner profile. Each school's mission statement also aligns with the mission statement of the IB. However, it means much more than that. As an IB World School, MOIS participates in the IB Community. More than 30 teachers have taken official IB Workshops that last between 3 days and 1 month. Teachers also visit other IB Schools to learn about how IB education can be implemented in MOIS even better. Last week, a group of MOIS teachers visited Kochi Kokusai Junior and Senior High School. Kochi Kokusai is also a MYP/DP IB World School. Their MYP Program started one year before ours. Mr. Sekita said, "Even though we have a lot we can learn from their program, I left the school feeling that the quality of MOIS lessons was much higher. I have a renewed sense of determination to have our school do even better." Mr. Saito observed Theory of Knowledge (TOK) lessons that MOIS DP students will have to take. He said, "By watching the lessons, I could see that the TOK can have a big impact on students' thinking ability and want to make sure that the MOIS TOK is done with all due seriousness." Conversely, many teachers have visited MOIS through this year. For example, students at the Tokyo Gakugei University Graduate School of Education have visited our school nearly 10 times in the last 3 years.

Another way that we participate in the IB Community is through involvement with two important IB groups. The first is the International Baccalaureate Educator Network. Teachers who join this network are licensed to give training and workshops held by the IB. In August, I visited a school in Kobe to help them prepare for the start of their MYP. These are a great chance to spread the values and ideas that we have at MOIS to other schools in Japan. Finally, MOIS is a part of the MEXT/IB Consortium, which is a collaboration between the Ministry of Education, Culture, Sports, and Technology and the IBO. Through this organization, Mr. Sekita was asked to be a member of a special committee that considers issues faced by IB schools in Japan. Click on the link below to find out more about how MOIS is a part of the IB Community.

MEXT/IB Consortium

MOIS gazette 2022.11.30 No.7

学校だより

さいたま市立大宮国際中等教育学校

1学年「運動会開催」

1学年担当：佐藤裕一

少し古い話になりますが、10月4日に学年運動会を行いました。以前より生徒から「グループの他クラスの子と仲良くなりたい。」という声が多数あり、クラスで行う行事に対しグループで行う行事がないとも思っていたので、今回は様々な目的のもと、グループ対抗という形で開催しました。開会式→準備体操→ドッジボール→台風の目→全員リレー→ソーラン節→閉会式という流れでしたが、天気に恵まれ、生徒たちの協力もあり、無事に会を終えることが出来たとともに、想像通りに盛り上がりました。保護者の皆さまから「見に行きたかった」というお声を多数頂いたと聞いています。それだけ生徒たちが楽しんだことが伝わったのだと嬉しく感じるとともに、機会があれば保護者の方が見に来られるような形でまた開催したいなとも思います。遅くなりましたが、Semester2 もどうぞよろしくお願い致します。

2学年「学力推移調査振り返り」

2学年担当：小澤　星

9月に実施した学力推移調査の結果が返却されました。2学年になって2回目の学力推移調査でしたが、満足のいく結果を出すことができたでしょうか。MOIS は高校入試がなく、他の中学校2年生のように受験勉強をしなくてよいため、中だるみしてしまいがちです。また、MOIS の通知表では学年の順位がわからないため、自分の立ち位置が知りたい、という声を耳にします。学力推移調査では、全国の中学校2年生と比較して、自分の得意な単元や復習が必要な単元を把握することができます。1年間に3回しかない貴重な機会なので、しっかり準備して臨んでほしいと思います。

学力推移調査の結果をもとに振り返りを行いました。2年生は、前回の模試ではトップ層にいた生徒が今回の模試では成績を伸ばせていないことがわかりました。また、学習時間も他学年に比べると少ない傾向にあります。しかし、「DR を英語で書く」を継続している人たちは2年生全体に比べて英語の成績が伸びているということがわかりました。コツコツと努力していればきっと結果がついてきます。小さなことでもいいので、毎日続けられる勉強方法を探してみてください。

学校だより

MOIS gazette　2022.11.30　No.7

さいたま市立大宮国際中等教育学校

3学年「食欲の秋」

3学年担当：窪田　悠

暑かった夏が終わり、非常に過ごしやすい季節となりました。秋は「〇〇の秋」という言葉に代表されるように、たくさんの魅力があると思います。例えば「食欲の秋」。前期課程があと半年で終わるということは、おいしい給食を食べることができるのもあと半年、ということです。味をかみしめながら、たくさん食べて、心身ともに「成長の秋」にしていってほしいと思っています。今回はそんな「〇〇の秋」に合わせて、活躍した３年生を紹介したいと思います。

芸術の秋

10月29日（土）の大宮区ふれあいフェアに吹奏楽クラブとダンスクラブが出演しました。少ない練習時間の中、大変素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました！

読書の秋

おすすめの本を紹介するビブリオバトルでは、2組の秋元さんがチャンピオンに輝きました！紹介してくれた『かがみの孤城（辻村深月/著）』は図書館内で展示も行っています。ぜひ時間がありましたらぜひご覧ください。

スポーツの秋

10月25日（火）に行われたさいたま市駅伝競走大会に、今年度はMOISも初めて出場しました。3年生からは3名の選手が出場し、1人あたり約3kmの距離を力の限り走り抜き、襷を繋ぎました。
たくさんの応援ありがとうございました！

1区　藤沢くん（2組）　11分01秒（3100m）　エース区間を駆け抜けました！
4区　横田くん（4組）　11分07秒（2970m）　キャプテンとしてチームをまとめました！
6区　河井くん（2組）　10分45秒（2970m）　大事なアンカーを務めてくれました！

4年次「進路についての取り組み」

4年次担当：中村一雅

11月8日(火)の Term4 にコミュニティホールで学年全体での LHR を行いました。学年担当教員の Shannon 先生と Nachsin 先生が「自分に合った進路選択とは何か」をテーマとして、アメリカの高校生の大学進学を例に授業を行いました。授業では簡単な 60 の質問に答えることで自分に適正がありそうな職業について理解を深める活動を行いました。予想していなかった意外な職業が出てくることもあり、進路先を考える視野が広がったように感じました。また、自分に合った大学選択のためには、大学の規模や立地、学費や生活費といったコスト、自分の研究したい分野の実績など、様々な側面から考える必要があることを学びました。今後、さらに具体的な進路を決定していく際に、参考になれば幸いです。

11月のポートフォリオではお忙しい中、ご協力ありがとうございました。7月に行ったポートフォリオと比べて、各生徒がしっかりと自分の成長や進路について考えられるようになっていると感じました。「自分に合う」進学先を見つけることは容易ではありませんが、自己分析やデータリサーチだけでなく、オープンキャンパス等を活用して探し続けることが大切かと思います。

11月12日(土)には模試もあり、疲れがたまっている様子も見られます。休息をとりながらも、進路実現にむけて必要な力が確実に付けられるよう、生徒と一緒に頑張っていきたいと思います。